

日本YA作家クラブ

Newsletter vol.8

YAでつながろう！

CONTENTS

作家・翻訳家の
お気に入り調査隊
如月かずさ さん
那須田淳 さん
YA読書応援団！
UDフォントで
成績UP！？
会員のインタビューを
ブログに掲載しています

YAとは、若い大人を表す
ヤングアダルト YoungAdult の略称
で、ワイエーと読みます。「子ども」や
学年の枠にとらわれない
若い人向けの本を
YAと呼んでいます

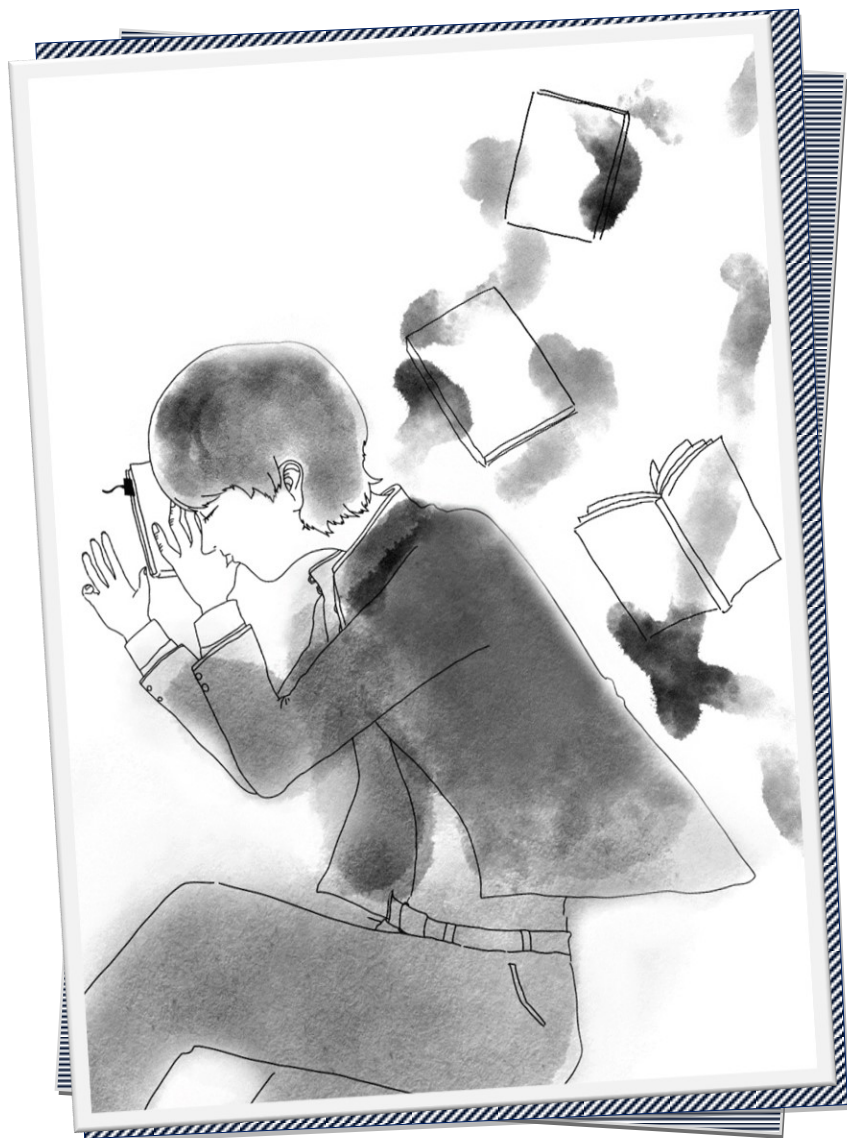


イラスト イトウアオイさん

「日本YA作家クラブ」は、YA作品の作家と翻訳家の有志により2009年に発足しました。YA作品やYA関連の情報を広く提供することを目的とした、インターネット上でPR活動をする会です。このニュースレターは、みなさまからの寄付で作成し、子どもや若い人たちがYA書籍にふれる環境を整備できる立場にいる人——公共図書館や学校図書館、教育・福祉関係機関、書店のほか、本に関わりのある人や購読を希望する団体と個人に無料配布しています。

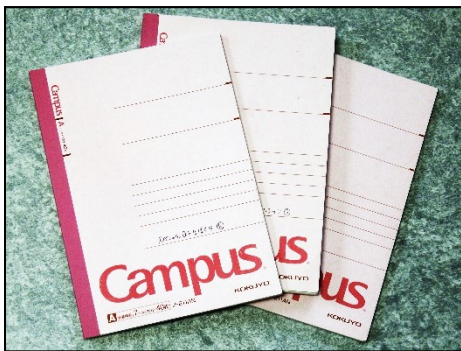
次号の「表紙イラスト」ボランティアさん募集中。12歳から29歳までのアマチュアのかた。縦14センチ横10センチサイズでオリジナルのモノクロのイラスト。手描き・デジタルどちらでも可。採用の場合は薄謝として千円分の図書カードを差し上げます。第8号のイラストはイトウアオイさんにご協力いただきました。

作家・翻訳家の お気に入り 調査隊

その1

作家の如月かずささんの お気に入り、教えてください！

私のお気に入りにはコクヨのキャンパスノートです。B6サイズで薄ピンク色のもの。デビュー当時から創作に使うのは常にこれです。このノートで物語のアイデアを練ったり、場面ごとの内容を整理したり、草稿を書いたりしています。持ち運びやすさも1行に書ける文字数もこのサイズがマイベスト。同サイズで水色のものもありますが、そっちは罫線の幅が1mm せまくて、



ちょっとだけ文字が書きづらいんですよ。

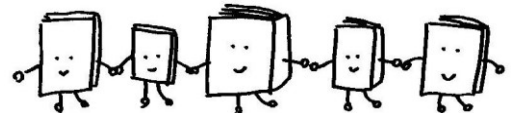
長編だと1作で5冊以上消費することもざらなので、先日引越しをしたときには、中くらいのダンボール箱が1箱ぎりぎりこのノートで埋まるくらいの数になっていました。表紙に作品名は書いてありますが、背にラベルを貼ったりはしていないので、本棚にずらりと立ててならべていると、目的のノートがどれだかわからず、ノートの大半を本棚から引っ張りだして大捜索を行うこともわりとあります。コクヨさんにはぜひこのサイズのカラーバリエーションを増やしていただきたいものです。いやラベル貼れよという話ではあるのですが。

昨年ごろからパソコンのアウトラインプロセッサーで諸々の検討をすることも多くなったので、今後はノートの消費量は減りそうです。パソコンだと「あれどこに書いたんだっけ?」とか「文字が雑すぎて解読できない……」といったことがなくなるのいいですね。とはいえやっぱりパソコンよりノートのほうが検討がはかどることもすくありません。次に引越しをするころには、いったい何冊になっていることやら……。



如月かずささんの最近の YA作品のことも教えてください!!

4月にひさびさの長編YA『スペシャルQトなぼくら』（講談社）を出版しました。セクシュアルマイノリティのクエスチョニングをテーマに、おしゃれとメイクが好きなふたりの中学生が、キャピキャピ趣味をたのしみながら絆を深めていく、明るくさわやかな物語です。



「日本YA作家クラブ」会員名簿（50 音順 2022年6月末）

石川宏千花 片川優子 風野潮 金原瑞人 河合二湖 如月かずさ 木村航 朽木祥 栗沢まり
黒川裕子 香坂直 神戸遥真 越水利江子 こまつあやこ 三辺律子 鹿田昌美 篠原美季
しんやひろゆき 代田亜香子 たからしげる 立原透耶 谷口雅美 長友恵子 梨屋アリエ
那須田淳 西田登 野沢佳織 原田勝 藤野恵美 宮下恵菜 森川成美 寮美千子 令丈ヒロ子

作家・翻訳家の お気に入り 調査隊

その2

作家的那須田淳さんのお気に入り、教えてください！

コロナ禍以降、家にいることが多くなった。他に仕事場を持たず、家で執筆している作家はみんなそうだと思うけれど、総じて物書きはみな「万年引きこもり」なのかもしれない。ただコロナで半ば強制的に自粛となってあらためて気が付いたことがある。人と接しない暮らしってなんて「ラク」なんだろうって。もっとも僕の場合、もともと外出するのは、講義をしに大学に行くとき



を除くと、編集者との打ち合わせか作家仲間との飲み会ぐらいで、対人でとくに気を遣っているわけではないし、人と話をするのもむしろ好きな方である。ただ、だれにも会わない(同居している長女や、ドイツにいる奥さんや次女を除く)で、家で過ごす時間は悪くない、というか、ちょっと幸せなのだ。それで家で一層快適に暮らせるよう、台所の一角に珈琲コーナーをつくり、LPやSPレコードが聴けるプレイヤーを手に入れ、休みの日には音楽を聴きながら、二匹の猫(乱歩と遊)と一緒に読書したり映画をみたりして過ごしている。ただあまりに家が快適すぎて、元の暮らしに戻れないのも困る。

じつは先日、久しぶりに作家仲間の森絵都さんや雪乃紗衣さんと飲みに行ったのだけれど、待ち合わせの間、少しドキドキした。長い休暇のあとで、学校の教室に入ったときの心境に近い、どこか懐かしい感じもした。

写真:うちの猫たち。
三毛が雌の遊で、悪さをしたあと自主的に?入る「反省BOX」にいるのが乱歩。



『豊田佐吉(波乱に満ちておもしろい! ストーリーで楽しむ伝記 8)』(岩崎書店)

那須田淳さんの最近のYA作品のことも教えてください!!

最近、少し怠けて長編のYA小説を出していない。今、執筆中のYAものは2作品。構想しているものは一般小説も含めて6作品あって、中にはどうに締め切りをすぎているものもあるので、すごく申し訳ない。今年から来年にかけて脱稿したいと思っているのだけれど……。来年がドイツ在住30年なので、何点かはドイツが舞台の小説になるかと思う。

寄付のご協力、ありがとうございました(50音順 2022年1月~6月末)

石川美織様、岩田奈津子様、土居安子様

ニューズレター発行のためのご協力をお願いします。

ゆうちょ銀行 ○二八店(ゼロ二ハチ店) 普通 0406075 名義YARC

ゆうちょの振替口座の場合 番号 10250-4060751 名義YARC

切手やAmazonギフト券(メール)などのご寄付も大歓迎です。

UDフォントで成績UP!?

第8回
レポート 梨屋アリエ

「UDフォント」をご存じですか? フォントとは文字のデザイン、書体のこと。UDとは、ユニバーサルデザインの略語です。内閣府「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進要綱」によると、「ユニバーサルデザイン」とは、施設や製品等について新しい障壁(バリア)が生じないよう、誰にとっても利用しやすくデザインするという考え方に基づくもの。つまり、UDフォントとは、障害の有無にかかわらず多様な人々が利用しやすいようデザインされたフォントの総称です。教科書や教材にも使われるようになって、ちかごろ目にすることが増えてきました。実はこのニュースレターの本文もUDフォントの一つです。

「ユニバーサルデザイン」の考え方で作られたフォントは、可読性(文章の読みやすさ)、視認性(認識のしやすさ)、判読性(誤読の少なさ)を向上させると言われています。

次の囲みの字を見比べてください。

令令令令 辻辻辻辻
ささささ りりりり

左からHG教科書体、MS明朝、MSゴシック、UDデジタル教科書体NK-Rです。フォントによって端が出ていたり、とがったりしています。縦横で太・細が極端なものもあります。そこに読みにくさを感じる人がいるのです。

先日、フォント等を販売するモリサワという会社のオンラインセミナーで、興味深いお話を聞きました。

群馬大学大学教育センターの飯島睦美教授の調査によると、問題文のフォントの違いで解答者の正解率や解答時間が変わっていたそうです。見やすいフォントで問題が作られることで、学習者の誤読や誤認が減るなら、成績UPも期待できそう! 勉強のストレスも軽減できますね。

さて、見やすさの他に、もうひとつ。文字を習い始めた学習者は、手書きで学ぶ字と活字の形が異なると、非常に混乱します。中央の囲みの「令」「辻」「さ」「り」は、大きく二つの形にわけられますね。英字ではどうでしょうか?

前出のセミナーの武蔵村山市の小学校の副校長、日吉英智先生の発表『児童の側から見た英字フォントについて』でも、印刷の字と手書きで習う字の形のの違いで、字を認識できないことが学習のつまずきになると指摘されていました。

太い字にすれば見やすいわけではなく、学習者の段階を考慮することも重要ということです。

長年使われてきた活字の書体に愛着のある人は多いと思うのですが、ぜひUDフォントとも仲良くしてください。UDフォントでは漢字のトメ・ハネがわからない、と心配している先生や保護者には、文化庁が2016年に「細部が異なっても骨組みが同じであれば誤りではない」と指針を発表していることをお知らせします。正しい字の形は一つではないのです。

ニュースレターのバックナンバーは「日本YA作家クラブ」公式サイトで公開中! 新規のお申し込み方法もWebを御覧ください。

<http://jya.iinaa.net>



「会員インタビュー」第6弾は→
日本YA作家クラブの特設ブログで!

<https://jyasakka.wixsite.com/jyasakka>



日本YA作家クラブ Newsletter 第8号

2022年7月発行

編集アドバイザー・門田奈穂子様(YARC)

校閲・神戸遥真様 編集、デザイン・梨屋アリエ

代表世話人・金原瑞人、梨屋アリエ

お問い合わせはメールでお願いします。 jya.sakka@gmail.com

日本YA作家クラブ公式サイト <http://jya.iinaa.net>



利用の際は必ず下記サイトを確認下さい。
www.bunka.go.jp/jiyuriyo